

# 博士（後期）課程

教科 No.	85001	授業科目	研究領域研究指導				単位数	0	期間	前期・後期
担当教員	前田 守一	岡田加津子	増井 信貴	阿部 裕之	坂井 千春	砂原 悟				
	上野 真	野原みどり	上村 昇	四方 恭子	豊嶋 泰嗣	呉 信一				
	山本 毅	大嶋 義美	折江 忠道	小濱 妙美	龍村あや子	山田 陽一				
	柿沼 敏江	津崎 実								

**【研究指導の概要】**

研究領域研究指導は単位として認定しないが、各領域において博士課程修了要件の単位を取得し、これを修了する者に対して、博士論文作成及び研究作品制作もしくは研究演奏を課すものである。研究作品又は研究演奏は、博士論文の副資料となり審査の対象とされる。ただし、音楽学研究領域においては、博士論文作成のみとすることができる。各研究領域においては、主任指導教員の承認を受けた研究テーマに関して、複数の教員の指導のもと、博士論文作成及び研究作品制作又は研究演奏を行う。

**【指導内容】**

1 作曲・指揮

前田教授：作曲の作品制作及び理論の指導を行う。  
 岡田准教授：作曲の作品制作及び理論の指導を行う。  
 増井教授：指揮の指導を行う。  
 龍村教授：論文作成の指導を行う。  
 柿沼教授：論文作成の指導を行う。  
 津崎教授：論文作成の指導を行う。

2 器楽

阿部教授：ピアノ演奏の指導を行う。  
 坂井准教授：ピアノ演奏の指導を行う。  
 砂原准教授：ピアノ演奏の指導を行う。  
 上野准教授：ピアノ演奏の指導を行う。  
 野原准教授：ピアノ演奏の指導を行う。  
 上村教授：弦楽器演奏の指導を行う。  
 四方教授：弦楽器演奏の指導を行う。  
 豊嶋准教授：弦楽器演奏の指導を行う。  
 呉教授：管楽器演奏の指導を行う。  
 山本教授：打楽器演奏の指導を行う。  
 大嶋教授：管楽器演奏の指導を行う。  
 龍村教授：論文作成の指導を行う。  
 柿沼教授：論文作成の指導を行う。  
 津崎教授：論文作成の指導を行う。

3 声楽

折江教授：声楽の指導を行う。  
 小濱准教授：声楽の指導を行う。  
 龍村教授：論文作成の指導を行う。  
 柿沼教授：論文作成の指導を行う。  
 津崎教授：論文作成の指導を行う。

4 音楽学

龍村教授：音楽美学・音楽社会学・音楽史学・比較音楽文化の理論研究及び同分野における論文作成の指導を行う。  
 山田教授：民族音楽学の理論研究及び同分野における論文作成の指導を行う。  
 柿沼教授：音楽史学・現代音楽の理論研究及び同分野における論文作成の指導を行う。  
 津崎教授：音楽心理学・音響心理学の理論的・実験的研究及び同分野における論文作成の指導を行う。

**【評価】**

博士学位申請論文及び修了作品又は修了演奏によって評価する。

教科 No.	85002	授業科目	特別総合演習			単位数	各 1	期間	前期・後期
担当教員	前田 守一	岡田加津子	増井 信貴	阿部 裕之	坂井 千春	砂原 悟			
	上野 真	野原みどり	上村 昇	四方 恭子	豊嶋 泰嗣	呉 信一			
	山本 毅	大嶋 義美	折江 忠道	小濱 妙美	龍村あや子	山田 陽一			
	柿沼 敏江	津崎 実							

**【研究指導の概要】**

各研究領域における理論的研究を専門的に深化させるとともに、個々の研究領域の専門性を超えて、より広範かつ総合的な視点から研究の展開をはかる。そのために、他研究領域の教員や学生との共同討議を通して、専門領域以外の知見や理論的特質を探求し、それらを専門領域の研究に反映させる。

**【授業計画・内容及び形態】**

授業は公開セミナー形式で、博士（後期）課程の担当教員と学生の出席のもと、各回 1～2名の学生が専門領域に関する研究発表を行い、それに対して出席者全員が共同討議を行う。

**【指導内容】**

1 作曲・指揮

前田教授：作曲の観点から討論及び指導を行う。  
 岡田准教授：作曲の観点から討論及び指導を行う。  
 増井教授：指揮の観点から討論及び指導を行う。

2 器楽

阿部教授：ピアノ演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 坂井准教授：ピアノ演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 砂原准教授：ピアノ演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 上野准教授：ピアノ演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 野原准教授：ピアノ演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 上村教授：弦楽器演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 四方教授：弦楽器演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 豊嶋准教授：弦楽器演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 呉教授：管打楽器演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 山本教授：打楽器演奏の観点から討論及び指導を行う。  
 大嶋教授：管楽器演奏の観点から討論及び指導を行う。

3 声楽

折江教授：声楽の観点から討論及び指導を行う。  
 小濱准教授：声楽の観点から討論及び指導を行う。

4 音楽学

龍村教授：音楽美学・音楽社会学・音楽史学・比較音楽文化の観点から討論及び指導を行う。  
 山田教授：民族音楽学の観点から討論及び指導を行う。  
 柿沼教授：音楽史学・現代音楽の観点から討論及び指導を行う。  
 津崎教授：音楽心理学・音響心理学の観点から討論及び指導を行う。

**【評価】**

公開セミナーでの研究発表及び討論の内容によって評価する。

教科 No.	85003	授業科目	音楽学演習		単位数	各 1	期間	前期・後期
担当教員	<p>龍村あや子      山田 陽一      柿沼 敏江      津崎 実</p>							
<p><b>【授業の目標】</b>  音楽の理論的・実践的研究の基礎となる音楽美学・音楽史学・音楽社会学・音楽心理学・音響心理学・民族音楽学・比較音楽文化についての考察を深め・専門領域の研究への応用をはかる。</p> <p><b>【授業計画・内容及び形態】</b>  音楽学領域の教員が毎週、演習形式により研究指導を行う。その際、専門領域における指導教員も適宜授業に参加し、学生の理解を助けるとともに、専門領域への応用を補助する。</p> <p><b>【指導内容】</b>  龍村教授：音楽美学・音楽社会学・音楽史学・比較音楽文化の基本的視座や方法論について指導を行い、学生の専門的研究の視野を広げる。  山田教授：民族音楽学の基本的視座や方法論について指導するとともに・世界諸民族の音楽文化に関する理解を深める。  柿沼教授：西洋音楽史の基本的視座や方法論、及び個々の研究テーマに関する指導を行う。  津崎教授：音楽心理学・音響心理学に関する基本的文献の読解を指導するとともに、同分野における研究動向を把握する。</p> <p><b>【評価】</b>  演習における平常点及び学期末に提出するレポートによって評価する。</p>								

教科 No.	85004	授業科目	領域研究			単位数	各 2	期間	前期・後期
担当教員	前田 守一	岡田加津子	増井 信貴	阿部 裕之	坂井 千春	砂原 悟			
	上野 真	野原みどり	上村 昇	四方 恭子	豊嶋 泰嗣	呉 信一			
	山本 毅	大嶋 義美	折江 忠道	小濱 妙美	龍村あや子	山田 陽一			
	柿沼 敏江	津崎 実							

### 【授業の目標】

#### 1 作曲・指揮研究

作曲作品の実作又は指揮の実技と理論の研究を通して、高度な作曲技法又は指揮法の修得を目標とする。そのために、作曲と指揮の密接な関係に鑑みて、双方向からの実践的・理論的研究を行うとともに、それらを取りまく歴史的、社会的、文化的状況についても理解を深めるとともに、新たな音楽の創造をはかる。

#### 2 器楽研究

器楽演奏の実技と理論の研究を通して、高度な器楽演奏の修得を目標とする。そのために、演奏作品及び演奏法に関する実践的・理論的研究を行うとともに、それらを取りまく歴史的、社会的、文化的状況についても理解を深め、新たな器楽演奏の創造をはかる。

#### 3 声楽研究

声楽の実技と理論の研究を通して、高度な声楽の修得を目標とする。そのために、作品及び演奏法に関する実践的・理論的研究を行うとともに、それらを取りまく歴史町社会的、文化的状況についても理解を深め、新たな声楽演奏の創造をはかる。

#### 4 音楽学研究

音楽学諸分野の先端的研究の指導を通して、高度な音楽学研究方法論の修得を目標とする。そのために音楽美学・音楽史学・音楽社会学・音楽心理学・音響心理学・民族音楽学・比較音楽文化等に関する理論的研究を行うとともに、学際的・分野横断的研究を積極的に推進し、新たな音楽学研究の創造をはかる。

### 【授業計画・内容及び形態】

#### 1 作曲・指揮研究

毎週行われる実技指導と、年 1 作品以上作曲する研究作品又は、年 1 回以上行う研究演奏を有機的に連関させることによって、作曲の実作又は指揮の実技及び理論の研究を行う。その際、作曲と指揮の双方向からの視点を念頭に置いて指導する。実作又は実技指導は個別レッスンの形態をとり、研究作品は提出、研究演奏は公開の演奏会形式とする。

#### 2 器楽研究

毎週行われる実技指導と、年 1 回以上行う研究演奏を有機的に連関させることによって、器楽演奏の実技及び理論の研究を行う。実技指導は個別レッスンの形態をとり、研究演奏は公開のリサイタル形式とする。

#### 3 声楽研究

毎週行われる実技指導と、年 1 回以上行う研究演奏を有機的に連関させることによって、声楽の実技及び理論の研究を行う。実技指導は個別レッスンの形態をとり、研究演奏は公開のリサイタル形式とする。

#### 4 音楽学研究

毎週、個別指導形式により、先端的音乐学研究の指導を行う。その際、他の指導教員も適宜授業に参加し、主任指導教員と連携しながら、分野横断的視点から研究指導を補助する。

## 【担当教員と分担内容】

### 1 作曲・指揮研究

- 前田教授：作曲の作品制作及び理論を指導する。  
岡田准教授：作曲の作品制作及び理論を指導する。  
中村講師：作曲の作品制作及び理論を指導する。  
増井教授：指揮法及びレパートリー形成を指導する。

### 2 器楽研究

- 阿部教授：ピアノ演奏一般並びに近代フランス音楽を中心とするピアノ作品解釈を指導する。  
坂井准教授：ピアノ演奏法一般並びにピアノ作品解釈とレパートリー形成を指導する。  
砂原准教授：ピアノ演奏法一般並びにピアノ作品解釈とレパートリー形成を指導する。  
上野准教授：ピアノ演奏法一般並びに近現代ピアノ作品を含む解釈の指導。  
野原准教授：ピアノ演奏法一般並びにピアノ作品解釈とレパートリー形成を指導する。  
四方教授：ヴァイオリン演奏法一般，弦楽作品解釈及び室内楽一般を指導する。  
豊嶋准教授：ヴァイオリン演奏法一般，弦楽作品解釈及び室内楽一般を指導する。  
上村教授：チェロ演奏法一般，弦楽作品解釈及び室内楽一般を指導する。  
呉教授：金管楽器（トロンボーン）演奏法一般並びに管打楽作品解釈とレパートリー形成を指導する。  
山本教授：打楽器演奏法一般並びに近現代の管打楽作品解釈を指導する。  
大嶋教授：木管楽器（フルート）演奏法一般並びに管打発作品理論研究，バロックからロマン派に至る管打発作品解釈を指導する。

### 3 声楽研究

- 折江教授：声楽演奏一般並びに声楽楽曲解釈とレパートリー形成を指導する。  
小濱准教授：声楽演奏一般並びにドイツ歌曲を中心とする演奏法と解釈を指導する。

### 4 音楽学研究

- 龍村教授：音楽美学・音楽社会学・西洋音楽史・比較音楽文化・ポピュラー音楽論の分野における高度な専門的知識を提供するとともに，個々の学生の関心に即した研究方法を指導する。  
山田教授：民族音楽学・音響人類学・ポピュラー音楽論の観点から，世界諸民族の音楽の社会的・文化的意味の考察及び音楽民族誌記述の手法に関する研究を指導する。  
柿沼教授：西洋音楽史・現代音楽論・サウンドアート論及びその関連領域について，現代的・分野横断的観点に基づく音楽の表現・媒体の研究手法に関する指導を行う。  
津崎教授：音楽心理学・音響心理学・音響環境論・感性情報処理の観点から，高度な専門的知識や実験計画法・統計分析法などの研究方法論を指導する。

## 【評価】

### 1 作曲・指揮研究

平常点及び研究作品又は研究演奏によって評価する。

### 2 器楽研究

平常点及び研究演奏によって評価する。

### 3 声楽研究

平常点及び研究演奏によって評価する。

### 4 音楽学研究

平常点によって評価する。